

# JIS

UDC 66.064 : 66.067.38

K 3805

## 逆浸透エレメント及びモジュール の性能試験方法

JIS K 3805<sup>-1990</sup>

(1996 確認)

(2002 確認)

(2006 確認)

平成 2 年 1 月 1 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

---

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 2.1.1 確認：平成8.1.1

官 報 公 示：平成8.1.4

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 化学分析部会（部会長 鈴木 周一）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部繊維化学規格課（〒100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

逆浸透エレメント及びモジュール  
の性能試験方法

K 3805-1990

(1996 確認)

Testing Methods for Solute Rejection and Water Flux of Reverse Osmosis  
Membrane Element and Module using Aqueous Solution of Various Solutes

1. 適用範囲 この規格は、塩化ナトリウム、硫酸マグネシウム及びイソプロパノール（イソプロピルアルコール）の3種類の水溶液（以下、水溶液という。）を用いて、逆浸透エレメント及びモジュールの溶質除去性能及び透過水量を試験する方法について規定する。

備考 この規格の中で { } を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、規格値である。

2. 用語の意味 この規格で用いる主な用語の意味は、JIS K 3802（膜用語）によるほか、次による。

ブラインシール<sup>(1)</sup> 供給水と濃縮水を分離するためのシール材でスパイラル形エレメント及びプリーツ形エレメントの試験をするとき使用する。

注<sup>(1)</sup> ブラインシールはUパッキンとも呼ばれる。

3. 試験条件

3.1 濃度及び操作圧力 試験に使用する水溶液の濃度<sup>(2)</sup>及び操作圧力は、製造業者の取扱説明書に記載されている値とする。一例を(1)～(3)に示す。

注<sup>(2)</sup> 水溶液の濃度は、指定濃度の±5%とする。

(1) 塩化ナトリウム水溶液の場合

表1 各モジュールの種類と塩化ナトリウム水溶液の濃度及び操作圧力（一例）

モジュールの種類	塩化ナトリウム水溶液の濃度 (mg/L)	操作圧力 (kPa {kgf/cm <sup>2</sup> })	備考
高圧形	30 000～35 000	5 000～6 000 {50～60}	海水淡水化に使用される。
中圧形	500～2 000	2 000～4 500 {20～45}	かん水処理及び超純水製造に使用される。
低圧形		1 000～2 000 {10～20}	
超低圧形		～1 000 {～10}	超純水製造に使用される。

(2) 硫酸マグネシウム水溶液の場合

表2 各モジュールの種類と硫酸マグネシウム水溶液の濃度及び操作圧力（一例）

モジュールの種類	硫酸マグネシウム水溶液の濃度 (mg/L)	操作圧力 (kPa {kgf/cm <sup>2</sup> })	備考
中圧形	—	—	かん水処理及び超純水製造に使用される。
低圧形	500～2 000	1 000～2 000 {10～20}	
超低圧形		～1 000 {～10}	超純水製造に使用される。

引用規格：7ページに示す。